



Kyushu FG

News Release

2019年2月18日

株式会社 九州フィナンシャルグループ

「働き方改革」の推進について

当社は、従業員のワーク・ライフ・バランス促進や生産性向上を目的として、時間効率の高い働き方を選択可能とする施策を展開します。

本取り組みには制度面だけではなく、ICTと最新のセキュリティ対策によるテレワーク環境の整備といった先進的な施策も含まれており、当社はこれらの施策の展開を通じて、当社グループの働き方の改革を推進してまいります。

記

1. 施策

(1) テレワーク

当社と株式会社セキュア（社長 谷口 辰成）は、同社の新技術「のぞき見防止ソリューション（顔認証によるオペレーター特定アプリケーション）」の性能向上に共同で取り組み、高いレベルの情報管理が要求される金融機関向け仕様を実現しました。当社は、当該技術を正式採用し、社外利用可能なモバイルPCによるテレワークの試行・検証を開始しております。

(2) 朝型勤務・インターバル勤務

生産性向上が期待できる早朝勤務を推奨し、通常午前8時30分の始業を午前6時から前倒して勤務できる環境を整備しました。また、従業員の健康増進のため業務終了後は、午後7時以降の残業を原則禁止し、退社から翌日の始業まで十分な休息时间（11時間以上）を確保するよう決めました。

(3) 時差勤務

従業員の業務都合および個人のライフスタイルに応じて、1日の所定労働時間における始業・終業時間を選択できるよう決めました。本施策は、勤務時間の効率性を高めるとともに従業員のワーク・ライフ・バランス充実を目指すものであり、将来的な「フレックスタイム制」導入も視野に入れた取り組みとなります。

2. 今後の展開

働き方改革の施策展開とあわせて業務見直しやIT活用による業務効率化、オフィス機能充実、健康経営など従業員の働く環境を多面的な視点で捉え、付加価値の高い仕事を創出する態勢を整備してまいります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

九州フィナンシャルグループ 経営企画部 こんや 紺屋
TEL 096-326-5588

【ご参考 (テレワーク)】

「のぞき見防止ソリューション (顔認証によるオペレーター特定アプリケーション)」

監視カメラシステム等に採用される高性能顔認証アルゴリズムを使用。顔認証されたユーザーのパソコン作業を常時監視し、非ユーザーの検知、ユーザーの不在を認識した場合にパソコンを自動ロックします。また、万一の情報漏えいリスク対策として、パソコンの利用状況や操作画面キャプチャ、カメラ画像をログとして長期保存する機能も備えています。



カメラでの顔認証による パソコン操作者の特定



認証ユーザー以外のパソコン 操作からの保護



パソコン操作画面の のぞき見行為からの保護



パソコン操作時の 動作ログ保存

- ・ 利用状況
- ・ 操作画面キャプチャ
- ・ カメラ画像